

No.15 2025年3月9日

受難節第一主日礼拝
 説教『サタンの誘惑を受けたイエス』
 山根 眞三 師
 司会 吉丸 初美 さん
 奏楽 白石 百合子 さん
 招詞 ヘブル人への手紙4章14～16節
 主の祈 (564)
 讃詠 5 4 6
 交読詩編 詩 9 0 編
 祈禱
 讃美歌 21 - 2 8 4
 使徒信條 (566)
 聖書 **マタイ福音書 4章1～11節**
 説教 (口語訳243頁、新共同訳284頁)

『サタンの誘惑を受けたイエス』
 祈禱
 讃美歌 2 6 7
 献金
 感謝報告
 報栄 5 4 0
 祝禱
 後奏

次週の礼拝(受難節第二主日礼拝)
 説教『神はそのひとり子をたまわった』
 ヨハネ福音書 3章14～21節
 招詞 ローマ書5章1～11節/交読詩篇25編
 讃美歌 546、21-194、262、541

礼拝当番
 今週 9日 司会 吉丸さん 献金 神笠さん
 次週 16日 司会 神笠さん 献金 市川さん
 会堂清掃奉仕 3月14日(金)
 午後4時～ めぐみ幼稚園保育者

本日の集会

★教会学校 午前9時45分
 ★出会いのひととき 礼拝後～
 それぞれの思いを語り合しましょう。

※学校法人広島西部教会学園理事会・評議員会
 午後1時30分～3時30分
 中間決算および新年度予算について協議、
 休園について協議、審議します。
 ♪成全会(関学神学部同窓会) 午後5時～
 会場：個室居酒屋 和の音

今週の集会/スケジュール

♪広島キリスト教信徒会理事会 3月10日(月)13:00～
 会場：広島復活教会
 ♪広島拘置所教誨師会総会 3月11日(火)14:00～
 ♪広島拘置所教誨奉仕 3月12日(水)13:30～16:00
 施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。
 ※めぐみ幼稚園誕生礼拝 3月14日(金)10:00～11:30

次週以降のスケジュール等

◎故山根由美子さん誕生日記念会 3月16日(日)
 13:30～15:00 覚えてお祈り下さい。
 ※めぐみ幼稚園第75回卒園式 3月18日(火)10:00～11:30
 11名の年長さんが卒園されます。お祈り下さい。
 ※めぐみ幼稚園2024年度終業式 3月21日(金)10:00～11:30
 ●レコードコンサート 3月23日(日)13:00～15:30
 シューベルト 交響曲第8番短調『未完成』D759
 ベートーヴェン 交響曲第5番ハ短調『運命』Op67
 ★山根眞三牧師隠退記念礼拝 3月30日(日)10:30～

◎教会役員会報告 1. 分区全体会は3/29です
 2. 教区通信による協議。教会総会は4/20、建碑式4/6
 3. 3/30の礼拝を山根眞三牧師隠退記念礼拝とする。
 ●礼拝司会 3/16 神笠さん、3/23 市川さん、
 3/30 高橋さん、4/6 山根さん、4/13 根角さん、

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	2	6	8

◇今週の説教要旨(受難節第一主日礼拝)
 『サタンの誘惑を受けたイエス』マタイ伝 4章1～11節
 私たちはイエスの受洗の出来事の中に、ヘロデに
 虐殺されたとされている幼児への最大限の贖い、愛
 が意識されていたのだと覚えた。それが他の福音書
 における受洗物語との決定的違いだと見つめてきた。
 そのような深いイエスの受洗の時に神の霊はイエス
 のことを私の愛する子、心に適う子と宣言された。
 まさにその霊が悪魔からの誘惑の待つ荒野にイエス
 を導いたのだ。神さまから私の心に適う子と宣言さ
 れたイエスは どうして荒野で40日40夜断食しなけれ
 ばならなかったのか。それはイスラエルが出エジプ
 ト後、40年間シナイ半島あたりを彷徨わなければなら
 なかった苦しみと飢えへの共感だったのだろうか
 その40年間、イスラエルは神の護りを疑うこともあ
 った。イエスは人が苦しみ、困難に出会うことで神
 に咬いたり、不満もらしたりしてしまうことへの問
 いとして困難、空腹を体験したのだろうか。イエス
 のそれは自分自身の行動としてのそれだった。修行
 と呼ばれるような自分を清め、昂めるためではなか
 った。己自身に弱さを体験するためだったのだらう
 か。これからは聖書によれば悪魔が試みるために出
 現する。私たちに分かるようでよく分からないのが
 悪魔の存在だ。人はその人生の総てにおいて失敗の
 ない歩みはないだろう。そこで失敗と思われる幾つ
 かのことが悪魔のささやきであったり、誘惑であつ
 たりするのだろうか。またそう言われることだつ
 たりするのだろうか。これらの出来事は人が陥ってし
 まう最も弱いところだろう。イエスは どうしてこれ
 らの試みにあわなければならないのだろうか。まさ
 しく人の弱さへの寄り添い共感そのものではないだ
 ろうか。私にはイエスのこれらの誘惑を受けるイエ
 スの姿にとっても深い共感と慰めをおぼえるのだ。と
 ても耐えられないような状況をもイエスは共感して
 くれるのだ。イエスは私に寄り添ってくれるのだ。